

企業版ふるさと納税 鶴岡市寄附対象事業

※総合計画実施計画（R5～7）の総合戦略事業のうち原則、R5年度事業費1,000千円以上の事業を掲載。

基本目標 1 安心して働いていくためのしごとをつくり、担い手を育てる

1 付加価値の高い地域産業や魅力あるしごとづくりの促進		
(1) 高度な研究教育による新産業創出と起業家育成		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
先端研究産業支援センター管理運営事業	ベンチャー企業・研究開発型企業などの事業活動を支援するため、施設の適切な管理と利便性の確保を図る。	286,232
新産業創出地域基盤事業	慶應先端研の高度な研究機能・成果を生かした地元企業との共同研究及び新産業の開拓を進めるほか、慶應先端研と連携した各種事業、バイオ産業の集積に向けた取組を進める。また、鶴岡サイエンスパークの地域理解を深めるとともに、地元企業との連携強化を目的として実施が予定されているイベントやサイエンスパーク振興に向けた情報発信、交流プログラム実施、産学官連携強化に資する取組への支援を行う。	16,058
(2) 意欲を喚起し市民の暮らしを支えるはたらく場の確保・振興		
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (がんばる中小企業応援補助金)	市内の中小企業等が行う生産性向上・新製品開発・新分野展開等の取組を支援する。	20,000
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (鶴岡高専技術振興会事業補助金)	鶴岡工業高等専門学校と地域産業界の連携促進及び研究教育機能の充実を図るため、鶴岡高専技術振興会が行う産学連携事業等を支援する。	4,800
企業立地促進事業	企業の立地誘導や設備投資を促進するため、償却資産に係る固定資産税相当額の一部を支援するほか、新規立地に伴う一定規模の雇用創出に対し支援する。	301,607
産業団地開発推進事業	新たな産業団地の整備に向けて、産業導入実施計画の県同意に向けた協議を進めるとともに、開発業務を鶴岡市開発公社に委託し、令和5年度は用地測量等を行う。	38,864
SDGs 未来都市推進事業	SDGs 未来都市として、SDGs の普及啓発を行うとともに、企業や団体等のSDGs の達成に向けた取組を後押しするため、SDGs 宣言登録制度「つるおかSDGs 推進パートナー」により、官民連携の取組を推進する。	2,303
工業一般振興事業 (企業懇談会の実施)	首都圏等の企業と懇談会を開催し、企業動向の情報収集を行い、市内工業団地への企業立地と地元企業との取引拡大を図る。	1,724
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (地域資源活用研究開発支援事業補助金)	シルク産業及び産地の自立化を図るため、キビソを活用した新製品の開発やブランド化を促進し、デザイン・品質・販売手法等における競争力を高める取組を支援する。	7,468
新規創業促進補助金	確かな経営知識を有する新規創業者を育み、地域産業の活性化を図るとともに、創業に係る初期費用の負担を支援し、地域内の支援環境の強化により安定的な経営を推進する。	12,000
2 農林水産業の成長産業化の推進		
(1) 農業を支える人材の育成・確保		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
農業人材育成確保事業	優れた経営感覚を持った農業者の育成・確保を図るため、就農初期における雇用就農者のスキルアップや独立就農者が実施する初期投資の負担軽減など、就農の形態に応じた段階別の支援を実施する。	144,129
地域定住農業者育成プロジェクト事業	学卒後の就農希望者やIターン者の自立に向け、山形大学農学部を中心に地域の関係機関・企業等で構成する地域定住農業者育成コンソーシアムによる人材育成のための総合的な取組を支援する。	3,570
農業経営者育成学校管理運営事業	地元はもとより、域外や農外から新たな人材を呼び込み、鶴岡市立農業経営者育成学校「SEADS（シーズ）」を適切に管理、運営し、研修生の研修開始から就農に向けた準備、営農開始後の経営安定化までサポートし、農業の未来を担う人材を育成する。	34,334
農地集積推進事業	地域集積協力金等を活用し、企業的経営体も含めた地域ぐるみの農地集約等の取り組みを推進する。	19,000

(2) 農産物の付加価値向上と販路拡大		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
鶴岡産農産物消費拡大事業	鶴岡産農産物の消費拡大のため、国内外での販路拡大に向けた取組みの支援や地域での消費拡大イベントの開催等を行う。	10,976
農業6次産業化推進事業	6次産業化の取組に要する初期負担の軽減を図るため、県事業や市独自の支援策等により支援する。	9,071
農商工観連携推進事業	農商工観連携や6次産業化の取組に係る相談体制の整備や生産者と飲食店・小売店との連携による鶴岡産そばの流通体制の強化及び消費拡大など鶴岡食文化創造都市推進協議会等が行う取組を支援する。	2,588
(3) 効率的な木材生産と健全で豊かな森林づくり		
森林経営管理事業	森林経営管理法に定められた「市主体の新たな森林管理システム」を推進するため、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理を円滑に進めるための協議会設置、林業振興の指針となる鶴岡市林業振興計画（仮称）の策定に着手するほか、森林所有者への意向調査及び森林経営管理権の設定、森林境界案の作成、間伐・保育事業への支援や林道災害予防・改良事業などを行う。森林資源の調査や森林境界の明確化を図るため、県と共同で森林資源解析（リモートセンシング調査）を実施する。また、林業従事者の人材育成や研修等を行う事業体の取組に対して支援する。	164,354
作業道整備事業	森林組合や林家が実施する作業道の開設及び敷砂利事業を支援する。	8,000
林道念珠関線開設関連事業	県代行事業の進捗に合わせ、用地や支障木の測量及び補償等を実施し、木材生産基盤となる林内路網の整備推進を図る。	13,245
地域住宅活性化事業 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置する。 また、令和5年度からは、国や県の補助制度との併用を可能とし、「つるおか住宅」の新築促進を図る。	3,500
地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームを特別枠とする。 また、令和5年度は、高齢者世帯や障害者世帯が行うバリアフリー化工事に対する福祉世帯加算を新設する。	77,390
森林環境教育推進事業	地域や学校などと連携し、森林の身近さや多様な自然環境を体感させる森林学習事業を行うとともに、森林活動に関心のある市民が下刈りなどの森林作業を体験できるプログラムを行う。	2,861
環境教育推進事業	地球環境保全や資源循環型社会の実現などに向けて市民意識の向上を図るため、「環境つるおか推進協議会」が主催する総合環境イベント「環境フェアつるおか」の開催を支援するとともに、環境出前講座などの学習・啓発事業を実施する。令和5年度は「環境フェアつるおか」の25周年記念大会を開催する。	2,019
(4) 水産物の安定供給と漁村の活性化		
漁港管理事業	漁港施設を支障なく利用できるよう、市管理漁港の修繕や浚渫、県管理漁港の広場やトイレ（由良、小波渡、米子）の維持管理を行う。	13,331
漁港修築事業負担金	県が行う漁港の整備事業（由良、小波渡、堅苔沢、米子）やイワガキ等増殖施設の整備事業に対し、事業費の一部を負担する。	14,000
水産業振興推進事業	漁船や設備の導入、水産資源の増殖、漁場管理等に取り組む漁業者への支援をはじめ、小学生を対象とした稚魚放流による環境学習の実施や、加茂水産高校地域連携事業への支援など、水産業の振興に向けた各種の取組を実施する。また、内水面漁業の振興に向けて、有識者や関係団体等と連携した検討に取り組む。	27,850
魚の美味しいまち鶴岡プロジェクト推進事業	飲食店・旅館等での地魚の消費拡大、一般家庭での魚食文化の普及、学校給食や荘内病院での地産地消を推進するため、低利用魚活用促進事業、園児・児童・保護者を対象としたお魚教室やお魚出前教室、学校給食への地場産魚類の納入補助を行う。	2,203

3 いきいきと働くことができる環境づくり		
(1) 本市の産業を支え発展に導くはたらく人の確保・育成		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
奨学金返済支援事業	若者の地元回帰や地元就職を促進するため、山形県が実施する奨学金返還支援事業に上乘せする本市独自の支援「つるおかエール奨学金返済支援事業」の助成候補者を募集する。	14,454
若者地元定着・回帰促進事業	若者の地元定着・地元回帰を促進するため、地域外在住学生の就職活動や市内事業所のオンラインでの採用活動に要する経費を支援するほか、企業の採用力向上を目指すセミナーや、若者と企業との情報交換会、オンラインインターンシップなどを実施する。	10,221
労働福祉対策事業 (正社員化促進事業奨励金)	50歳未満の市内に在住・勤務する非正規雇用労働者を正社員に転換し、6か月間継続雇用した場合に奨励金を支給する。	6,025
新規創業促進補助金 ※再掲	確かな経営知識を有する新規創業者を育み、地域産業の活性化を図るとともに、創業に係る初期費用の負担を支援し、地域内の支援環境の強化により安定的な経営を推進する。	12,000
創業支援事業	創業・起業の拡大を図るため、地域の創業支援機関と連携し、若者のビジネスマインドを育成するための事業を支援する。	22,500
産業人材育成支援事業 (産業ひとづくり支援事業補助金のうち企業経営力強化支援事業)	庄内産業振興センターが実施する起業家育成やWeb活用、企業連携等の経営支援・創業支援事業を支援する。	13,504
産業人材育成支援事業 (産業ひとづくり支援事業補助金のうち産業人材育成事業)	庄内産業振興センターが実施するものづくり中核人材育成事業や職業能力開発講座事業等を支援する。	9,749
4 ふるさと鶴岡を愛する教育の推進		
(1) 次代を担う人づくりの推進		
特別支援教育充実事業	特別な支援を要する児童・生徒等への適切な支援のため、教職員の特別支援教育力の向上に資する教職員研修や、専門家チームによる巡回相談の実施など、特別支援教育推進体制を充実させる。	2,644
教育相談・適応指導事業	専門的な知識を有する教育相談員を配置し、発達心理・知能検査などにより子どもの状態を把握することで、保護者や教師に適切な指導・助言を行う。	31,442
小学校GIGAスクール構想推進事業 中学校GIGAスクール構想推進事業 (デジタルドリルの導入)	多様な学習形態による児童生徒の情報活用能力を育成を目的として、一人一台端末の活用促進を図る。 令和5年度は、AI機能を搭載したデジタルドリルを小中学生のタブレットに導入する。	119,945
外国語教育振興事業	外国語指導の充実を図るため、JETプログラムを活用してALTを招聘し、小中学校へ配置する。	26,261
「ふるさと鶴岡を愛する子ども」育成推進事業	地域と連携し、地域の人材を活用しながら、郷土の自然や歴史、文化、産業などについて積極的に学ぶとともに、「親子で楽しむ庄内論語」の活用や小学生スキー教室を行い、「ふるさと鶴岡」を愛する心を育む活動を実施する。	11,175
チーム学校の推進支援事業 (スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー配置)	いじめ、不登校、虐待などによる不安等の課題を抱える児童生徒に対して保護者や教師が適切な対応を行えるよう、専門的な知識を有するスクールカウンセラーらによる指導・助言を行う。	4,919
チーム学校の推進支援事業 (外国語教育充実支援事業)	新学習指導要領に対応し、小学校における英語教育を実施するため、児童の学習支援等を行う外国語サポーターを配置する。	13,901
チーム学校の推進支援事業 (学校教育支援充実事業)	発達障害やいじめ、不登校、虐待などによる不安等の課題を抱える児童生徒に対して学習支援等を行うため、学校教育支援員を配置する。令和5年度は、1名増員し、体制を強化する。	106,561
地域とともにある学校づくり推進事業 (コミュニティスクールの設置支援)	学校運営の改善や児童生徒の健全育成をはかるため、学校と地域が連携、協働して学校運営に取り組む体制として、学校運営協議会制度を導入する学校(コミュニティスクール)の設置を支援する。	1,990
学校系ICT機器等整備運用事業	教員の働き方改革を推進するため、小中学校において統合型校務支援システムを運用する。	37,545
地域スポーツ・文化活動推進事業 (休日の部活動の地域移行)	国が進める「休日の部活動の段階的な地域移行」を円滑に行うため、中学校の部活動の受け皿となる団体の整備や指導体制の充実を図る。	14,704

基本目標2 ひとの交わりを加速させ、移住者や関係人口を増やす

1 移住・定住・地元回帰の促進

(1) 移住・定住の促進		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
移住・定住促進事業 (相談体制整備、情報発信、移住・定住サポート)	UIターンに伴う不安を解消するために、総合的な相談窓口として移住コーディネーターを配置するとともに、ホームページやリーフレット等による情報発信、首都圏で行われる移住相談会等への出展、移住体験プログラムや移住者交流会などを実施する。	12,464
移住・定住促進事業 (移住支援金)	国・県と協調し、東京圏からのUIターンの促進及び地方の担い手不足対策として、東京23区等の在住者(直近10年間で通算5年以上)が本市に移住・就職した場合等に移住に要する経費を支援する。また、18歳未満の子どもを伴って移住した際の加算額を増額する。	6,000
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置する。 また、令和5年度からは、国や県の補助制度との併用を可能とし、「つるおか住宅」の新築促進を図る。	3,500
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームを特別枠とする。 また、令和5年度は、高齢者世帯や障害者世帯が行うバリアフリー化工事に対する福祉世帯加算を新設する。	77,390

(2) 人材の流入と定着を図る環境の整備		
慶應義塾連携協定推進事業	慶應先端研の研究教育活動に対し、県と協調して支援する。また、第5期協定期間の最終年度であることから、民間への業務委託により、この協定期間中の経済波及効果の分析を行う。	355,477
がんメタボローム研究推進事業	庄内地域産業振興センターが、国立がん研究センター及び慶應義塾大学先端生命科学研究所と連携して行うがんメタボローム研究活動や、がんや生活習慣病などの評価法の確立などを目指すがん地域医療モデル構築の取組を県とともに支援する。	97,004
高等教育機関連携促進事業	東北公益文科大学が行う地域課題解決事業、4つの高等教育機関の連携や研究成果の地域への情報発信を推進する「知の拠点庄内ワークショップ委員会」によるシンポジウムの開催、高校生等がAI(人工知能)の活用について学ぶやまがたAI部の活動等、市内の高等教育機関が実施する各事業に支援する。	2,450
若者・子育て世代応援推進事業 (若者交流促進)	地域外に転出した若者の回帰を促すため、本市の資源を学習・体験し、地域で活躍する先輩との交流や若者同士が交流する機会を創出する。	1,800
奨学金返済支援事業 ※再掲	若者の地元回帰や地元就職を促進するため、山形県が実施する奨学金返還支援事業に乗せする本市独自の支援「つるおかエール奨学金返済支援事業」の助成候補者を募集する。	14,454

2 関係人口・交流人口の拡大

(1) 文化資源の保存・継承・活用		
酒井家庄内入部400年記念事業NEXT100	令和3年度・4年度酒井家庄内入部400年記念事業を生かしながら、小中学生の地域学習や高校生の探究学習の促進、庄内地域の文化施設の連携などを通して、地域の歴史と文化を継承するとともに、シビックプライド・郷土愛を醸成する取組を行う。	13,546
文化財管理保存事業	地域文化の発展に資するため、文化財の保存修理及び未指定文化財の調査を実施し、これらを後世に継承する。	21,734
文化財管理保存事業 (未指定文化財調査事業)	未指定の文化財について、有識者による歴史的調査や計測などを行い、新たな価値を見出し後世に伝える。 令和5年度は、酒井家墓所の調査報告書を作成する。	1,877
シルクノチカラ未来創造事業	日本遺産「サムライゆかりのシルク」を生かし、本市近代化の礎となった絹産業の歴史文化の保存継承と交流人口拡大による地域活性化に向けた取組を行う。	8,655
史跡松ヶ岡開墾場管理運営事業	国指定史跡松ヶ岡開墾場の施設及び設備を適切に管理し、歴史的・文化的資源の維持と活用を図る。	21,707
民俗芸能等保存伝承事業	民俗芸能等の保存団体が実施する担い手育成など保存継承のための取組を支援する。	1,783

(2) 鶴岡ならではの観光の振興		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
鶴岡DMO支援事業 (観光地域づくり推進補助金)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する旅行商品開発や地域と連携したコンテンツの造成に係る取組を支援し、食文化体験イベントや「詣でる つかる 頂きます」企画の推進を図る。	2,094
鶴岡DMO支援事業 (運営・機能強化補助金のうち観光戦略策定、観光地域づくり人材育成)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する観光戦略の推進及び観光マーケティング活動の育成に支援し、鶴岡の魅力の一層の発信と誘客の拡大を図る。	6,000
鶴岡DMO支援事業 (観光誘客推進・体制強化補助金)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する観光ライトアップ事業や観光二次交通運行事業などの誘客体制強化事業を支援する。	8,800
食文化創造都市推進事業 (地域資源と食文化の連携による観光振興事業)	食材や食文化の魅力を発信する「鶴岡ふうどガイド」を育成し、交流人口の拡大や満足度の向上を図る。	2,240
観光一般事業・国際観光推進事業 (観光案内所等の運営)	市内にある観光案内所等において、観光案内や、交通機関・宿泊施設の案内など各種情報の提供、レンタサイクルの貸し出しなど、観光客へサービスを実施する。 また、駅前の観光案内所では、英語対応スタッフを配置し、インバウンド観光のさらなる推進を図る。	13,291
観光一般事業 (鶴岡市街地観光活性化補助金)	鶴岡観光協会が実施する鶴岡桜まつり等の市街地観光事業、鶴岡市観光ガイド協議会が実施する観光ガイド事業を支援する。	3,400
まつり振興事業	天神祭をはじめ各地域の伝統や地域資源を生かしたまつり等の開催を支援し、集客交流を促進する。令和5年度は、延期となっていた第30回赤川花火記念大会への支援を拡充する。	42,726
加茂水族館管理運営事業	加茂水族館を海洋展示学習施設として活用し本市の中核的観光施設として運営する。	8,132
加茂水族館改築事業	令和8年度内のリニューアルオープンに向け、令和5年度は実施設計の見直しを行う。	18,592
国際観光推進事業	国際観光都市の実現を目指し、インバウンド向け情報発信の強化を図る。	6,561
(3) 市民スポーツの振興		
総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	地域住民による主体的なスポーツ環境の整備、スポーツ文化の振興を図るため、総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。	3,527
保健体育総務費 (国際バドミントンU16推進協議会負担金)	「国際バドミントンU16推進協議会」が実施する国際的バドミントン競技大会を支援する。	4,000
(4) 国際化の推進		
多文化共生推進事業	市民が主体の国際交流事業を支援するとともに、出羽庄内国際村を活用し、在住外国人のサポート体制や受け入れ体制の充実を図る。	64,029
(5) 交流・連携の推進と基盤の整備		
道の駅あつみ移転整備事業	日本海沿岸東北自動車道の有効活用による地域活性化を図るため、鼠ヶ関IC(仮称)隣接地に令和9年度の開業に向けて新たに道の駅を整備する。事業は、市が資金を調達し、民間事業者が設計、建設、運営、維持管理を担うDBO(デザイン・ビルド・オペレート)方式により実施し、令和5年度は事業者を選定する。	44,175
(6) 関係人口の創出・拡大		
移住・定住促進事業 ※再掲 (相談体制整備、情報発信、移住・定住サポート)	UIターンに伴う不安を解消するために、総合的な相談窓口として移住コーディネーターを配置するとともに、ホームページやリーフレット等による情報発信、首都圏で行われる移住相談会等への出展、移住体験プログラムや移住者交流会などを実施する。	12,464

基本目標3 結婚・出産の希望を持つひと、子育てするひとを全力で応援する

1 結婚支援の推進

(1) 結婚を希望するひとを支援する環境づくりの推進

具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
婚活支援事業	国・県と連携し、結婚に伴う新生活のスタートアップ費用を支援するほか、「つるおか婚シェルジュ」の活動を支援するなど、社会全体で結婚を後押しする環境づくりを進める。	14,265

2 妊娠・出産・子育ての支援

(1) 子どもを産み育てやすい環境の充実

子育て支援センター事業	子ども家庭支援センターを核として、子育てに関する相談や支援体制を強化し、安心して子育てできる環境づくりを促進する。	118,383
発達障害児支援事業	発達に課題を抱える子どもに対し、それぞれの特性に応じた支援を行うため、保育職員や家族等療育者のための研修会の開催、保育所等への訪問による支援を行う。また、増加する発達相談への対応等発達障害児支援の充実を図るため、発達支援専門保育士の養成を行う。	2,148
特定不妊治療費助成事業 (生殖補助医療費助成金) (特定不妊治療費助成金)	令和4年4月に医療保険適用となった生殖補助医療(特定不妊治療)についても、経済的負担を軽減し治療を受けやすくするため、先進医療を含めた保険適用後の自己負担額の一部について助成する。 また、保険適用前に開始した特定不妊治療に対し、経過措置として旧制度による助成を行う。	9,130
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業	公費負担による妊婦健康診査やHTLV-1抗体検査、子宮頸がん検診、超音波検査等の実施、助産師等による妊婦との面接や母子健康手帳の交付、妊産婦への訪問等による保健指導を行う。また、虐待リスクが高く、安定的な養育が困難と見込まれる対象者に、心身のケアと養育指導を行うデイサービス型産後ケア・宿泊型産後ケア・アウトリーチ型産後ケアを実施する。また、妊婦歯科健診を無料で実施し、妊婦の歯科口腔の健康保持を図る。	70,515
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 ・妊婦歯科健康診査業務 ※一部再掲	妊婦歯科健診を無料で実施し、妊婦の歯科口腔の健康保持を図る。	1,532
乳幼児健康診査・健康教育事業	乳幼児の心身の健康増進のため、乳幼児健康診査及び健康相談を実施して育児不安の軽減と子育て支援を行う。	9,213
予防接種事業	感染症の発生や蔓延を防止し、乳幼児、学童、生徒などの健康保持のための定期予防接種と、先天性風しん症候群の発生を予防するための成人の風しん予防接種を実施する。 子宮頸がん予防接種は、令和5年度より9価HPVワクチンが定期接種として使用可能になる。	261,765
第3子以降の保育料無償化(市独自施策)	第3子以降の保育料について、国の無償化の対象とならない0歳から2歳の子どもの保育料を市独自で無償化する。	48,889
第3子以降の副食費無償化(市独自施策)	国の無償化制度の対象とならない副食費について、3歳から5歳の第3子以降の副食費を市独自で無償化する。	16,362
保育料負担軽減事業(県施策)	国の無償化の対象とならない0歳から2歳児までの保育料のうち、県事業の対象者(国基準第3及び第4階層、年収260万円～470万円)を無償化する。	124,585
子育て支援医療給付事業 (18歳までの医療費無償化)	子育て環境の整備・促進を図るため、子どもの医療費の無償化を中学生までから18歳までに拡大する。	422,295
学校給食センター管理運営事業 (第3子以降給食費無償化)	第3子以降の小中学生の給食費を無償化し、子育て世代の保護者負担を軽減する。	44,769
つるおか森の保育事業	森の保育推進員を配置し、子どもたちが地域の森林や自然環境での体験を通じて、豊かな感性や健康な心と身体を養う自然体験プログラムを開発・実践する。	1,654
保育サービス関連事業 ・子どものための教育・保育給付事業 ・民間保育所等への各種補助事業 ・市立保育園管理運営事業 ・一時預かり事業 ・届出保育施設等運営費補助事業 ・私立幼稚園振興事業	子ども・子育て支援新制度に基づき、公立保育所の運営や、民間立認可保育所、公設民営認可保育所、民間立認定こども園、地域型保育施設及び幼稚園への保育委託又は教育・保育の実施に対する給付を行う。また、届出保育施設等の運営に対し補助金を交付するほか、多様な保育ニーズに対応するため、一時預かり、延長保育、発達支援保育などの特別保育事業を行う保育所等に補助金を交付するなどして、保育サービスの量と質の向上を図る。また、将来の保育資格取得を前提に人員を雇い上げる保育所等に支援をする。	5,329,339
児童福祉総務管理費 ・第3期子ども・子育て支援事業計画の策定	令和7年から令和11年までを計画期間とする「第3期子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、利用者・保護者等へアンケートを実施する。	2,625
出産・子育て応援交付金事業	妊産婦に対し、妊娠届出時及び出産後の乳児家庭訪問時の面談後に各5万円を給付する「経済的支援」と面談や継続的な情報発信を通じて必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」を一体的に実施する。	69,066

(1) 子どもを産み育てやすい環境の充実		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
民間保育園等改修費補助事業	老朽化した保育施設の改修工事に要する経費を支援する。	27,112
放課後児童対策事業 (京田地区学童保育施設整備の検討)	放課後児童クラブの運営をはじめ、低所得世帯・多子世帯の利用料軽減、放課後児童支援員の処遇改善などの取組を支援する。 また、令和5年度は、京田地区学童保育施設整備に向けた検討を行う。	443,930
子ども見守りサポート事業	小学校の長期休業中に地域団体がコミセン等を活用して地域児童を預かる取組を支援する。	2,800
放課後子ども教室推進事業	放課後の子どもの安全で安心な居場所づくりと子どもの体験活動の充実を図るため、放課後子ども教室の実施を推進する。	14,113
第五学区放課後児童クラブ整備事業	老朽化した第五学区学童保育施設を朝陽第五小学校の改築に合わせ整備し、安全安心に放課後を過ごすことができる環境を整える。	64,816
第三学区放課後児童クラブ整備事業	一部未耐震であり、老朽化している第三学区学童保育施設について、小学校近隣地に整備し、安全安心に放課後を過ごすことができる環境を整える。	12,000
家庭教育推進事業	社会全体で子育てを応援し、子どもの健全な育成を図るため、家庭や地域の中で子育てを担う大人に対し、教育力の向上に資する情報や知識を得る学習機会を提供する。	2,427
3 男女共同参画の気運醸成		
(1) 男女共同参画の気運醸成		
中央公民館市民学習促進事業 (女性講座等)	女性センターにおいて、男性料理教室や親子ふれあい教室、職業支援講座等を開催し、男女共同参画社会の実現を推進する。	1,089

基本目標4 地域の支え合いを通じて、まちの安全を守り、活気を生み出す

1 まちの賑わい創出と支え合うコミュニティの形成		
(1) 明るく元気な地域の活力の源となるまちの賑わいの創出		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
商店街振興対策事業 (鶴岡TMO事業補助金)	賑わいの創出を図るため、中心商店街や各種団体等が連携する各種イベントやセミナー、商店街の空き店舗の利活用を支援する。	6,000
商店街振興対策事業 (空き店舗解消リフォーム補助金)	事業者が創業・開業や事業継承に伴って行う空き店舗等のリフォームに対して支援する。	3,000
まちなか若者創業・賑わい応援事業 (まちなか広場実証実験業務委託料)	中心市街地におけるイベント広場の利用促進を図るため、賑わい創出のための社会実験を実施する。	3,000
産業文化遺産活用促進事業	旧まちなかキネマの映画機能を核とした商店街振興や、福祉・教育分野との連携を図りながら交流を創出するため、運営のスタートアップ経費について支援を行う。	3,000
まちなか若者創業・にぎわい応援事業 (つるおか食のイベント支援事業補助金)	飲食・小売店を中心としたコロナ感染症対策を講じたうえで実施する賑わい創出事業を支援する。	2,000
(2) 快適な都市環境の形成		
中心市街地将来ビジョン推進事業	城下のまち鶴岡将来構想「鶴岡駅前地区将来ビジョン」の方針に基づき、社会実験等の効果検証を行いながら拠点整備に向けて検討する。あわせて、多極ネットワーク型まちづくりにおける中心市街地の今後の中長期的なまちづくり方針を示すため、新たに「中心市街地将来ビジョン」を策定する。	18,623
官民連携まちづくり事業 (まちづくりセンター運営支援補助金)	民間活力を活かしたまちなか居住の推進及びまちづくり人材の育成並びに中心市街地の賑わい創出のため、まちづくりセンターの運営を支援する。	2,600
(3) 公共交通の再編や整備による利便性の向上		
交通輸送対策事業	路線バス、藤島、榎引及び温海地域のデマンド交通、西郷地区のボランティア輸送への支援や、羽黒及び朝日地域の市営バスの運行を行うほか、路線バス運行事業者の車両更新経費への支援等を行い、市民の生活交通の確保を図る。また、公共交通の利用促進に向けた検討・支援等を行う。	244,645
(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進		
地域コミュニティ推進事業	単位自治組織、広域コミュニティ組織の組織運営を支援し、基盤強化と地域の維持・活性化を図る。また、広域コミュニティ組織の強化に向けて、コミュニティ支援員を配置し、地域ビジョンの策定や地域の課題解決に向けた取組を支援する。	340,325
地域まちづくり未来事業(鶴岡) (鶴岡市鶴岡地域まちづくり未来事業補助金)	鶴岡地域の広域コミュニティ組織が、未来に向けて取り組むまちづくり事業を支援し、住みよい、活力あふれる地域コミュニティの構築を推進する。	20,161
地域まちづくり未来事業(藤島)	<ol style="list-style-type: none"> 豊かな田園文化の継承と水田農業革命の実現 <ul style="list-style-type: none"> 藤島地域人と環境にやさしい農業推進事業 藤島農産物元気事業 庄内農業高等学校地域連携事業 藤島地域農の魅力拡大事業 歴史と文化、交流が彩るふじのまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 藤島歴史公園「Hisu花」魅力発信事業 藤島歴史公園「Hisu花」から始まる地域づくり事業 東田川文化記念館利活用事業 藤島花咲かせ活動支援事業 藤棚の整備事業 ふじの里づくり事業 鶴岡伝統芸能祭開催事業 藤島地域里山整備活性化事業 ふじのまちかど整備事業 くらしやすい“藤島”を実感できる生活基盤の再構築 <ul style="list-style-type: none"> 長沼・八栄島地区地域公共交通導入事業 藤島地域公共交通再編事業 藤島文厚エリア検討事業 長沼温泉ぼっぼの湯活性化事業 	26,242

(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
地域まちづくり未来事業（羽黒）	1. 人を惹きつけ魅力あふれる観光の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 門前町歴史まちづくり推進事業 ・ 羽黒山スギ並木保全計画策定事業 ・ 松ヶ岡魅力創出支援事業 ・ 月山卯年御縁年誘客対策事業 ・ 大鳥居周辺花いっぱい事業 ・ 出羽三山精進料理魅力発信事業 ・ 月山高原エリア活性化事業 ・ 映画ロケ等支援事業 2. 活力ある地域づくりを担う地域コミュニティの推進 300千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 手向地区地域通貨導入チャレンジ支援事業 	13,808
地域まちづくり未来事業（榎引）	1. 果樹産地の特色を生かしたフルーツの里づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ くしびきフルーツ振興プロジェクト事業 2. 農業自然体験に着目した都市農村交流の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 榎引地域都市農村交流促進事業 3. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 黒川能保存伝承支援事業 ・ 能楽青年交流事業 4. コミュニティの活性化と安全安心な地域づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 榎引地域デマンド交通導入事業 ・ 榎引地域花いっぱい運動で環境美化推進事業 ・ くしびき夏のイベント推進事業 ・ 横綱柏戸記念館活性化事業 ・ くしびき温泉ゆーTown活性化事業 	12,924
地域まちづくり未来事業（朝日）	1. 中山間地域における定住環境の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 朝日地域高等学校等生徒通学費支援事業 ・ 朝日地域若者語らいの場ありのまま未来プロジェクト事業 ・ 「交流の里おおあみ」づくり支援事業 ・ 朝日地域共創プロジェクト支援事業 ・ 朝日地域地域内交通調査研究事業 ・ 朝日地域助け合い玄関前除雪支援事業 ・ 大鳥自然の家環境整備事業 ・ 朝日地域健康増進支援事業（かたくり温泉源泉活用介護予防・健康増進事業） ・ 朝日地域健康増進施設支援事業（かたくり温泉利活用トライアル事業） 2. 森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・ 朝日地域若者農業者支援事業 ・ 朝日地域山の恵み産地化事業 3. 自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・ 朝日地域観光あいのりタクシー運行事業 ・ 六十里越街道魅力発信事業 ・ 桧原二ノ俣峠越山道復元事業 ・ 朝日地域国有林活用事業 	14,524

(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
地域まちづくり未来事業（温海）	<ol style="list-style-type: none"> 日沿道延伸を生かした鼠ヶ間周辺地域の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域水産物販売実証実験事業 自然・歴史・文化を生かした交流人口、関係人口の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域支援ネットワーク推進事業 ・温海地域体験旅行推進事業 ・日本国登山イベント実施事業 ・温海地域魅力創造発信事業 ・温海地域教育環境充実事業 ・温海地域保育留学による関係人口創出事業 農林水産資源のブランド化 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域在来作物振興事業 ・温海地域小ロット農産物生産振興事業 ・温海地域伝統的工芸品振興事業 次代を見据えた自治会機能とコミュニティ機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域集落ビジョン策定支援事業 海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域高等学校等生徒通学費支援事業 ・温海地域養蚕環境整備事業 ・温海地域自然資源を生かした教育環境整備による定住促進事業 	28,045
(5) 過疎地域の活性化		
過疎対策推進事業 (集落支援員配置、集落対策事業)	朝日・温海地域に集落支援員を配置し、集落点検や集落のあり方に関する話し合いを通じ、住民との協働による地域の実情に応じた集落対策を推進する。また、地域づくりを担う人材の育成を目的とした研修事業等を行う。	5,680
2 安全・安心な暮らしを守る		
(1) 医療提供体制の充実		
臨床研修医受入事業	臨床研修医の募集を行い、臨床研修医秘書を配置するなど受入体制を整備することにより、研修環境の充実を図る。	11,409
高度医療機器等整備事業	地域の基幹病院として医療機能の充実を図るため、高度医療機器等の計画的な整備を行う。	460,866
医師修学資金貸与制度	荘内病院に勤務する医師の確保に向けて、大学卒業後、病院に勤務する意志を有する医学生に対して修学に必要な資金を貸与する。	18,095
医師確保対策事業	診療体制の充実を図るため、出張医の派遣を受けるとともに、医療人材紹介会社を活用した医師確保に取り組むなど、医療提供体制の充実を図る。	237,100
医療デジタル化推進事業	荘内病院において、デジタル技術の活用などを積極的に進め、患者サービスの向上、業務の効率化を図る。	22,212
(2) 高齢者が健康で生き生きとした地域の実現		
地域ケア会議推進事業	高齢者の身体機能の維持と生活の質の向上のためのケアマネジメントの普及を図るとともに、地域課題の発見やニーズの集積を行い、これらの解決に必要な地域づくり、資源開発、政策形成につなげるために地域ケア会議を開催する。	1,245
在宅医療・介護連携推進事業	高齢社会に対応した切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、多職種研修会の開催やICTを活用した連携ツールの利用促進等、鶴岡地区医師会や荘内病院と連携を図りながら一体的な地域包括ケアに取り組む。	10,811
塵芥収集事業 (高齢者等ごみ出し支援)	ごみ出し困難者（高齢者・障害者のみの世帯等）のごみ出しを支援するため、町内会などの支援団体の活動を支援する。	1,100

(3) こころと体の健康づくりの推進		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
長沼温泉ぼっぼの湯管理運営事業	長沼温泉ぼっぼの湯を地元密着型組織により運営し、フレイル予防をはじめとした各種取組を実施し、地域住民の健康増進に係る利活用を図る。	107,220
くしびき温泉ゆ〜Town管理運営事業	くしびき温泉ゆ〜Townを地元密着型組織により運営し、フレイル予防をはじめとした各種取組を実施し、地域住民の健康増進に係る利活用を図る。	97,997
予防接種事業 (高齢者インフルエンザ・ 高齢者肺炎球菌予防接種)	高齢者インフルエンザ及び高齢者肺炎球菌予防接種の費用の一部を助成し、接種を促進することで、発症や重症化を未然に防止する。	49,879
いきいき市民の健康づくり推進事業	地域住民や関連団体との健康づくり事業を推進するとともに、健康づくり活動のリーダー育成を図る。	1,977
健康教育・相談事業	生活習慣病の予防のため、働きざかりの年代に対して健康づくりセミナーや個別健康支援プログラムを活用したヘルスアップセミナーを実施するとともに、「健康づくりサポーター」を支援する。	1,777
健康診査事業 後期高齢者医療保険健康診査事業	がん、心臓病、脳卒中などの生活習慣病予防や早期発見のための健康診査をそれぞれの年代に応じて適切に実施し、市民の健康の保持増進を図る。	275,803
成年期の健康診査事業	40歳未満の若年層を対象とした健康づくりへの意識啓発、健診の実施により生活習慣病の予防を図る。	3,613
がん検診受診率向上対策事業	受診機会の確保のため、日曜日がん検診、被扶養者の未受診者検診、障害者検診等を実施する。また、キャンペーンによる普及啓発や、未受診者・未申込者への受診勧奨、がん予防重点地区への健康教育等により、がん検診の受診率向上を図る。	6,839
中学生胃がん予防事業	中学2年生を対象にしたピロリ菌検査と除菌治療の実施により、胃がん発症を予防し、胃がんの撲滅を目指す。検査や治療に関する正しい情報発信と、家族の相談支援も併せて行い胃がん予防を推進する。	1,995
特定健康診査事業	鶴岡市国民健康保険「特定健康診査等実施計画」に基づき、生活習慣病の予防に着目した効果的・効率的な健康診査の実施により、被保険者の適切な健康管理を図る。	113,236
人間ドック等健診助成事業	市内の4検査機関で実施する人間ドックへの国保上乘せ助成を行う。	53,200
こころの健康づくり推進事業	市民の自殺予防に対する意識向上と相互理解を深めるためのネットワークを構築し、普及啓発活動やこころの健康相談を実施するとともに、ハイリスク者や引きこもりの若者に対して個別相談支援を実施する。	2,295
新産業創出地域基盤事業 ※一部再掲 (鶴岡みらい健康調査)	慶應先端研や医師会、関係機関で構成する鶴岡みらい健康調査に係る推進会議を開催し、関係団体間のオーソライズを図る。また、取組の意義やコホート研究の可能性について市民とともに考えるセミナーを開催する。	1,026
保健対策事業 (市民健康意識・行動調査)	高齢社会に対応した生涯の健康づくりを推進する「いきいき健康つるおか21」保健行動計画に基づき、市民への健康啓発を図る。	3,469

(5) 安全・安心な生活基盤の整備		
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅活性化事業補助金)	つるおか住宅活性化ネットワークが行う鶴岡産木材を使用した「つるおか住宅」の新築を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して加算措置する。 また、令和5年度からは、国や県の補助制度との併用を可能とし、「つるおか住宅」の新築促進を図る。	3,500
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅のリフォーム工事を支援する当該補助金について、移住世帯や新婚・子育て世帯に対して補助率、上限額を優遇するほか、移住世帯による空き家のリフォームを特別枠とする。 また、令和5年度は、高齢者世帯や障害者世帯が行うバリアフリー化工事に対する福祉世帯加算を新設する。	77,390
市営住宅維持管理費	住宅に困窮する低所得者の居住安定と社会情勢の変化に対応した居住環境向上のため、市営住宅の適切な維持管理を行う。また、移住希望者へ空いている公営住宅を提供し、移住・定住の促進を図るための改修整備を行う。	78,896
空き家有効活用支援事業 (空き家利活用コーディネート推進事業)	空き家利活用の更なる促進を図るため、空き家バンクを運営し、空き家対策に積極的に取り組んでいるNPOつるおかランドバンクの空き家利活用コーディネート事業に対する支援を拡充する。	5,100
空き家有効活用支援事業 (中心市街地居住促進事業)	寄附を受けた空き家を更地化した後、居住促進基金に基金化した上で、一定要件を満たす居住者に住宅用地として供給する。	14,923
市営住宅新営改良事業	鶴岡市営住宅長寿命化計画に基づき、効率的かつ円滑な施設・設備の更新を行う。	7,172
水道施設改良事業	老朽化が進んだ水道施設及び管路を計画的に更新し、耐震化することにより水道水の恒常的な安定供給を図る。	960,740

横断的な目標 1 多様な人材の活躍を推進する

1 全世代全対象型地域包括ケアの推進		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
地域包括ケア推進事業 (配慮を要する子どもの実態調査)	地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応するため、属性、世代、相談内容に関わらず、包括的に相談を受け止める体制の整備に向けた準備を行う。 令和5年度は、地域福祉計画の中間検証や孤独・孤立対策に取り組む官・民・NPOの連携を強化するための基盤となるプラットフォームを立ち上げるほか、ヤングケアラー等配慮を必要としている子どもへの対応を検討するための実態調査を行う。	12,709
生活困窮者自立支援事業 (就農訓練事業)	生活困窮者自立支援法に基づき、被保護世帯も含む自立支援策強化を図る。生活困窮者に対し自立相談支援事業、就労準備支援事業及び住居確保給付金の支給を行うとともに、子どもの学習支援事業を実施する。 令和5年度は、就労に向けた課題を抱える方に対して、農業体験から就農を含めた社会参加を支援するための訓練事業を実施する。	44,362
地域介護予防活動支援事業	専門職等の効果的な指導を取り入れ、地域における住民主体の介護予防活動の場（通いの場）づくりを支援する。	14,972
生活支援体制整備事業	各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、それぞれの地域の社会資源を掘り起こし、生活課題の解決を図る。また、他の地域づくり関係者と連携し、不足するサービスの創出に向け働きかけを行い、住民同士の支え合いによる地域づくりの取組に結び付ける。	47,537
地域ケア会議推進事業 ※再掲	高齢者の身体機能の維持と生活の質の向上のためのケアマネジメントの普及を図るとともに、地域課題の発見やニーズの集積を行い、これらの解決に必要な地域づくり、資源開発、政策形成につなげるために地域ケア会議を開催する。	1,245
地域医療推進事業	地域医療市民勉強会を継続的に実施し、地域の医療に関する理解を深めるとともに、市民一人ひとりが医療について主体的に考えることを通して、医療を地域全体で支える地域づくりを推進する。また、地域の医療機関の連携を推進し、良質かつ安定的な地域医療体制の構築に向け取り組む。	8,355
障害者施策推進事業 (第3次鶴岡市障害者保健福祉計画等の作成)	障害者の様々なニーズに対応するため、関係する各種の機関・団体、相談支援事業者、福祉サービス事業者等のネットワーク（自立支援協議会）を活性化して、障害者の自立を支援する。また、医療的ケア児を介護する家族の交流会を開催する。 令和5年度は、計画期間が令和6年度からの「第3次鶴岡市障害者保健福祉計画」と「第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」をする。	2,683
在宅医療・介護連携推進事業 ※再掲	高齢社会に対応した切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、多職種研修会の開催やICTを活用した連携ツールの利用促進等、鶴岡地区医師会や荘内病院と連携を図りながら一体的な地域包括ケアに取り組む。	10,811
塵芥収集事業 ※再掲 (高齢者等ごみ出し支援)	ごみ出し困難者（高齢者・障害者のみの世帯等）のごみ出しを支援するため、町内会などの支援団体の活動を支援する。	1,100
成年後見制度利用支援事業 (成年後見制度中核機関の設置)	成年後見制度中核機関や権利擁護支援検討会議（仮称）、成年後見制度利用促進連携協議会（仮称）を設置し、制度普及と利用促進を図る。	6,124
2 輝く女性活躍の推進		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
中央公民館市民学習促進事業 (女性講座等)	女性センターにおいて、男性料理教室や親子ふれあい教室、職業支援講座等を開催し、男女共同参画社会の実現を推進する。	1,089
家庭教育推進事業 ※再掲	社会全体で子育てを応援し、子どもの健全な育成を図るため、家庭や地域の中で子育てを担う大人に対し、教育力の向上に資する情報や知識を得る学習機会を提供する。	2,427

横断的な目標 2 新しい時代の流れを力にする

1 食文化・食産業創造の推進		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
食文化創造都市推進事業 (農林水産物の販売拡大・地産地消事業)	飲食店との連携やWebサイトの活用により、郷土料理のPRや在来作物の需要創出を図る。	1,750
食文化創造都市推進事業 (料理人先進都市プロジェクト事業)	食と食文化の魅力を発信する料理人の技術向上や次世代料理人の輩出のため、トップシェフによる料理人・生産者を対象としたワークショップ・技術講習会のほか、次世代料理人決定戦を隔年開催する。	3,065
食文化創造都市推進事業 (鶴岡型ESD構築・展開事業)	鶴岡型ESD(持続可能な開発のための教育)の展開に向けて多様な主体の参画を図るとともに、地域の食を活用した料理教室の開催支援や小中学校における食育事業等を行う。	1,101
学校給食センター管理運営事業 (給食残渣の堆肥利用)	全給食センターの給食残渣を堆肥原料に再利用し、食育の推進と循環型社会の構築を図る。	3,778
ビストロ下水道調査検討事業	下水道の処理水や消化ガスの余剰熱などを有効利用し、飼料用米や農産物、水産物等の生産について実証実験を進め、産学官連携により調査・検討を行い、持続可能な食糧生産と資源の地域内循環を図る。令和5年度は、今後実施すべき施策・取組の内容を「アクションプラン」としてとりまとめる。	24,987
農業6次産業化推進事業 ※再掲	6次産業化の取組に要する初期負担の軽減を図るため、県事業や市独自の支援策等により支援する。	9,071
農商工観連携推進事業 ※再掲	農商工観連携や6次産業化の取組に係る相談体制の整備や生産者と飲食店・小売店との連携による鶴岡産そばの流通体制の強化及び消費拡大など鶴岡食文化創造都市推進協議会等が行う取組を支援する。	2,588
園芸産地つるおかプロジェクト事業	果樹の生産振興を図るため、果樹団地の形成に向けてモデル地区での検討を始めるほか、周年農業の普及やメロン・庄内柿などの主力園芸品目の生産拡大を図るための機械・設備の導入を支援する。 また、主力園芸品目の市場や大都市圏での知名度向上を図るため、トップセールスを行うとともに、JAと生産者団体が一体となって実施する首都圏駅構内での駅中広告展開を支援する。	7,917
園芸作物生産支援事業	園芸特産物の産地づくりを推進するため、品質や生産性の向上に資する取組等を支援する。	3,096
鶴岡産農産物消費拡大事業 ※再掲	鶴岡産農産物の消費拡大のため、国内外での販路拡大に向けた取組みの支援や地域での消費拡大イベントの開催等を行う。	10,976
循環型農業拡大推進事業	藤島エコ有機センターや羽黒高品質堆肥製造施設の管理運営を行うとともに、農産物認証事業や学校給食有機米提供事業を実施する。	25,314
みどりの食料システム戦略緊急対策事業	環境負荷を低減し持続可能な農業を構築するため、有機農業技術講座や農家との意見交換会、消費者との交流販売イベントを開催する。	1,797
環境保全型農業支援事業	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動に対し、国・県と協調して支援する。	68,445
まちなか若者創業・にぎわい応援事業 ※再掲 (つるおか食のイベント支援事業補助金)	飲食・小売店を中心としたコロナ感染症対策を講じたうえで実施する賑わい創出事業を支援する。	2,000
魚のおいしいまち鶴岡プロジェクト推進事業 ※再掲	飲食店・旅館等での地魚の消費拡大、一般家庭での魚食文化の普及、学校給食や荘内病院での地産地消を推進するため、低利用魚活用促進事業、園児・児童・保護者を対象としたお魚教室やお魚出前教室、学校給食への地場産魚介類の納入補助を行う。	2,203

2 地域の国際化とSDGsの推進		
具体的な事業	事業内容	R5事業費 (千円)
多文化共生推進事業 ※再掲	市民が主体の国際交流事業を支援するとともに、出羽庄内国際村を活用し、在住外国人のサポート体制や受け入れ体制の充実を図る。	64,029
観光一般事業・国際観光推進事業 ※再掲 (観光案内所等の運営)	市内にある観光案内所等において、観光案内や、交通機関・宿泊施設の案内など各種情報の提供、レンタサイクルの貸し出しなど、観光客へサービスを実施する。 また、駅前の観光案内所では、英語対応スタッフを配置し、インバウンド観光のさらなる推進を図る。	13,291
国際観光推進事業 ※再掲	国際観光都市の実現を目指し、インバウンド向け情報発信の強化を図る。	6,561
庄内自然博物館構想推進事業	高館山、大山上池・下池及び都沢湿地一帯をフィールドに、自然学習交流館を拠点として、自然学習プログラム等の実施や湿地の保全活動を推進する。	34,672
森林環境教育推進事業 ※再掲	地域や学校などと連携し、森林の身近さや多様な自然環境を体感させる森林学習事業を行うとともに、森林活動に関心のある市民が下刈りなどの森林作業を体験できるプログラムを行う。	2,861
2 地域の国際化とSDGsの推進		
地域エネルギービジョン推進事業	本市地域エネルギービジョンに基づき、家庭等における再生可能エネルギー設備の導入等を支援する。	2,300
小水力等再生可能エネルギー導入推進事業	農業用水利施設の維持管理費の低減、低炭素社会の創出、農村地域における生活環境の向上のため、県が行う小水力発電施設整備事業に対し、事業費の一部を負担する。	20,000
SDGs未来都市推進事業 ※再掲	SDGs未来都市として、SDGsの普及啓発を行うとともに、企業や団体等のSDGsの達成に向けた取組を後押しするため、SDGs宣言登録制度「つるおかSDGs推進パートナー」により、官民連携の取組を推進する。	2,303
3 デジタル化の推進		
戸籍住民基本台帳事務 (住民基本台帳システムの標準化)	現在各市町村で異なる仕様と業務フローで運用している基幹業務システムについて、国の標準化基準に適合するシステムへ移行する。	99,500
医療デジタル化推進事業 ※再掲	庄内病院において、デジタル技術の活用などを積極的に進め、患者サービスの向上、業務の効率化を図る。	22,212
小学校GIGAスクール構想推進事業 中学校GIGAスクール構想推進事業 (デジタルドリルの導入)	多様な学習形態による児童生徒の情報活用能力を育成を目的として、一人一台端末の活用促進を図る。 令和5年度は、AI機能を搭載したデジタルドリルを小中学生のタブレットに導入する。	119,945
学校系ICT機器等整備運用事業 ※再掲	教員の働き方改革を推進するため、小中学校において統合型校務支援システムを運用する。	37,545
在宅医療・介護連携推進事業 ※再掲	高齢社会に対応した切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、多職種研修会の開催やICTを活用した連携ツールの利用促進等、鶴岡地区医師会や庄内病院と連携を図りながら一体的な地域包括ケアに取り組む。	10,811
RPA導入事業	定型業務の効率化を図るため、RPA導入による効果検証を行い、効果が認められた業務について導入を進める。	7,260